



# いい笑顔

有田市立宮原小学校 学校通信 (文責：教頭)

〒649-0435 有田市宮原町滝川原1番地 Tel.0737-88-7117

令和5年 9月12日 No. 9

## 2学期のスタート！

34日間の夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。

久しぶりに登校してきた子供たち。夏休みの宿題など、たくさんの荷物を提げていました。そんな中、「おはようございます！」と明るく挨拶してくれる子もいました。夏休み気分から、学校モードに気持ちを切り替えているのですね。よいスタートを切っているなど感じました。

2学期は、自然教室・修学旅行・社会見学・音楽会など、様々な行事を行います。良い人間関係を作り、集団の一員としてよりよい学校生活を送ってほしいと思います。また、日々の授業や活動においても、充実したものにしていきたいと考えています。今学期も、保護者や地域の方のご理解ご協力をいただきながら取り組んでまいります。よろしく願いいたします。



## 2学期 始業式

8時5分から体育館で始業式が始まります。最初に入場してきたのは4年鳩組でした。やる気を感じられました。

校歌斉唱の後、校長先生のお話です。2学期は一番長い学期なので、周りの人のことを考えて行動してほしい。そのためには、3つの約束をしてほしいと話しました。

### ①時を守り

約束の時間や授業の始まりに遅れると、人に迷惑をかけます。相手の時間を守るということは、相手を大切にすることであり、時間を守る人は信頼されるようになります。また、宿題や提出物の締め切りも守りましょう。



### ②場を清め

場を清めるとは、きれいに整理整頓することです。スリッパをそろえるのは、次の人がはきやすいようにするためです。誰かのために行動できる人は素晴らしいです。また、掃除の時間は、みんなが使う場所を一生懸命きれいにしましょう。そうすると、自分の心もきれいになりますよ。



### ③礼を正す

礼を正すとは、挨拶や返事をきちんとすることです。また、姿勢を正すということでもあります。挨拶4か条「あかるく」「いつも」「さきに」「つづけてつたえる」も意識して取り組んでほしいです。

この3つを、当たり前に行えるようになってほしいと思います。

## いのちの授業

8月30日(水)、翠助産院の助産師さんと有田市保健センターの保健師さん2名にお越しいただき、5年生対象に「いのちの授業」をしていただきました。

パワーポイントを使って、文章や写真を見せてくださいました。命が生まれてくる確率は250兆分の1であること、受精卵がどのように育っていくのか、どのように赤ちゃんが生まれてくるのか、丁寧に説明してくださいました。動画も見せてくれたので、子供たちは興味津々で見っていました。



また、子供たちが楽しめるようにクイズをしたり、受精卵が1ヶ月でどのくらいの大きさになるか大豆で比べたりしてくれました。赤ちゃんの心音を聞くためのエコーを使って心臓の音を聞いたり、実際の赤ちゃんと同じくらいの重さの人形を抱っこさせてくれたりと、様々な体験をさせていただきました。



さらに、おなかの中の赤ちゃんが育っていく様子が分かるように、赤ちゃん・子宮・へその緒・胎盤などの模型も見せてくれました。保健師さんが妊婦体験ジャケットを着用し、どのくらいお腹が大きくなるのかも見せてくれました。どのようにいのちが誕生するのかを知り、いのちの大切さを感じることができた1時間でした。

## 子供達の様子あれこれ



火曜日の朝の集会は音楽です。11/12(日)の校内音楽会は、全員で「おじいちゃんのみかん」を合唱します。それに向けて、全員で練習しています。だんだん上手になってきました。



木曜日の朝の集会は体育で、ボールラリーをしています。速く投げて、落とさずにキャッチし、すぐに投げられるようになるといいですね。



月初めの登校する日は交通安全指導日で、ボランティアの方が見守ってくださっています。新町の交差点に、念願の歩行者用信号が設置されました。子供たちは、信号をきちんと見てから横断していました。